記者発表資料

令和７年１１月１３日
仙台河川国道事務所
宮　　城　　県
大　　崎　　市

国道１０８号　古川東（ふるかわひがし）バイパスが全線開通！

大崎市古川宮内（ふるかわみやうち）～古川稲葉（ふるかわいなば）　１．６ｋｍが

令和７年１２月２１日（日）１５時に開通

国土交通省が事業を進めている国道１０８号古川東（ふるかわひがし）バイパス 延長５．１ｋｍのうち、大崎市古川宮内（ふるかわみやうち）～古川稲葉（ふるかわいなば）の延長１．６ｋｍについて、令和７年１２月２１日(日)１５時に開通することとなりましたので、お知らせします。

また、下記のとおり開通式典を開催します。

＜今回の開通による主な整備効果＞
〇中心市街地の混雑緩和・安全性向上
〇地域産業の更なる振興支援
〇地域の救急医療活動を支援

■開通式典
１．日時：令和７年１２月２１日（日）１０時３０分～
２．場所：【式典】アインパルラ浦島（大崎市古川李埣 3-2-2）
　　【通り初め】大崎市古川大幡 地内
３．主催：宮城県、大崎市、国土交通省東北地方整備局
４．次第：挨拶、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、通り初め

・開通待ちの路上駐車は、通行の妨げになりますので、ご遠慮願います。
・報道関係の方は、別添「取材申込書」による事前申込をお願いします。
・お車でお越しの報道関係の方は、別添「開通式典会場案内図」を参照ください。

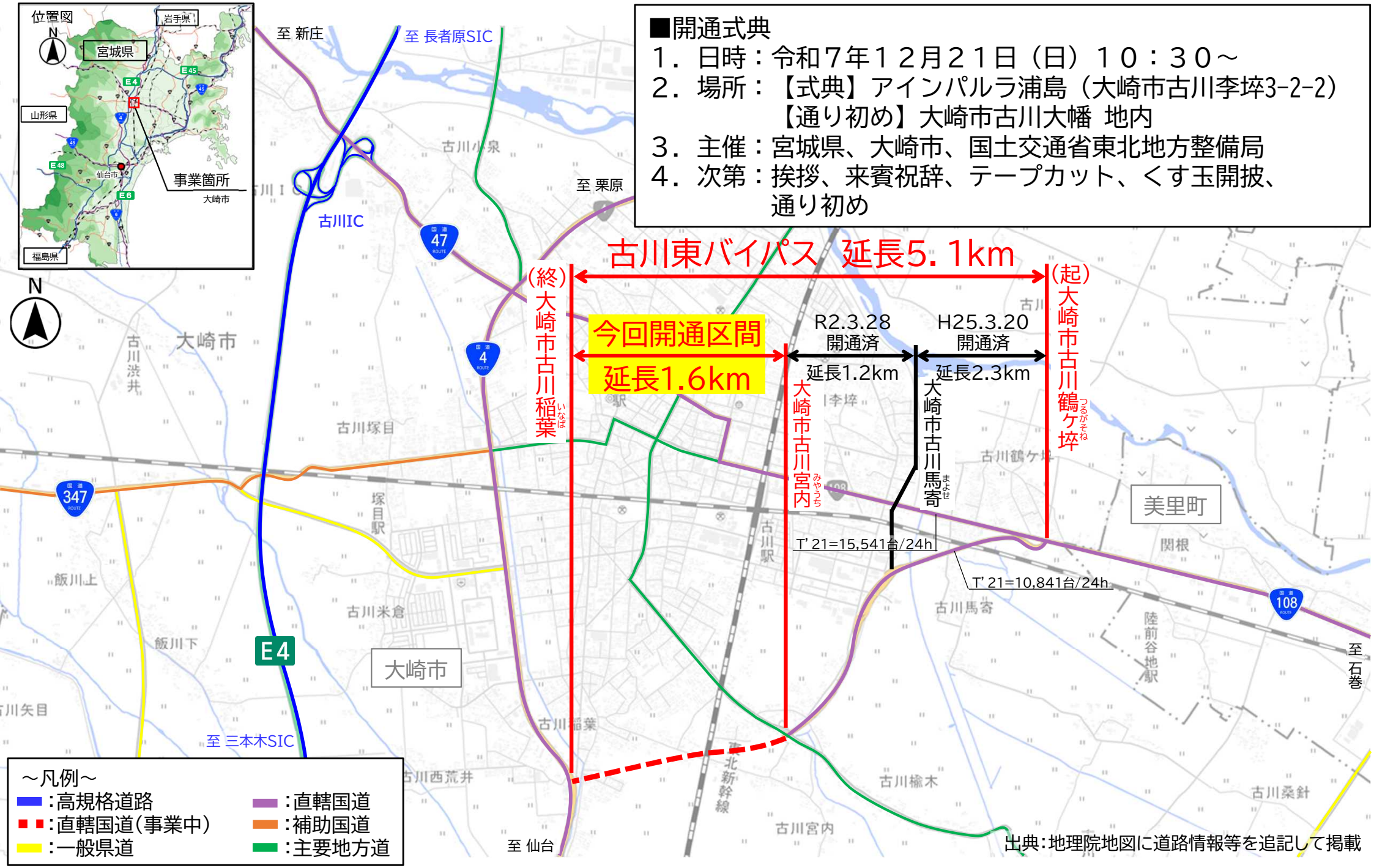
発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会、古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局 仙台河川国道事務所　　電話：022-248-4131(代表)
副所長　　鳴海（なるみ）　芳紀（よしのり）　(内線 205)
工務第二課長　　佐藤（さとう）　浩（ひろし）　(内線 411)

国道108号　古川東（ふるかわひがし）バイパス　位置図

■開通式典
1．日時：令和７年１２月２１日（日）１０：３０～
2．場所：【式典】アインパルラ浦島（大崎市古川李埣3-2-2）
　　【通り初め】大崎市古川大幡　地内
3．主催：宮城県、大崎市、国土交通省東北地方整備局
4．次第：挨拶、来賓祝辞、テープカット、くす玉開披、
　　通り初め



出典：地理院地図に道路情報等を追記して掲載

別添

メールアドレス：thr-sendai01soumu@ki.mlit.go.jp

仙台河川国道事務所　総務課　宛

「一般国道108号 古川東バイパス開通式典」取材申込書

標記について、取材を希望される報道機関は、以下に必要事項を記入の上メール添付にて送付をお願いします。

メール送付期限：12月17日(水)17時まで

※開通式典前に内容等の説明をさせていただきますので、10 時10 分までに式典会場にお集まりいただきますようお願いいたします。

1. 会 社 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2. ご 氏 名（代表者のみ） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3. 連 絡 先 TEL ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

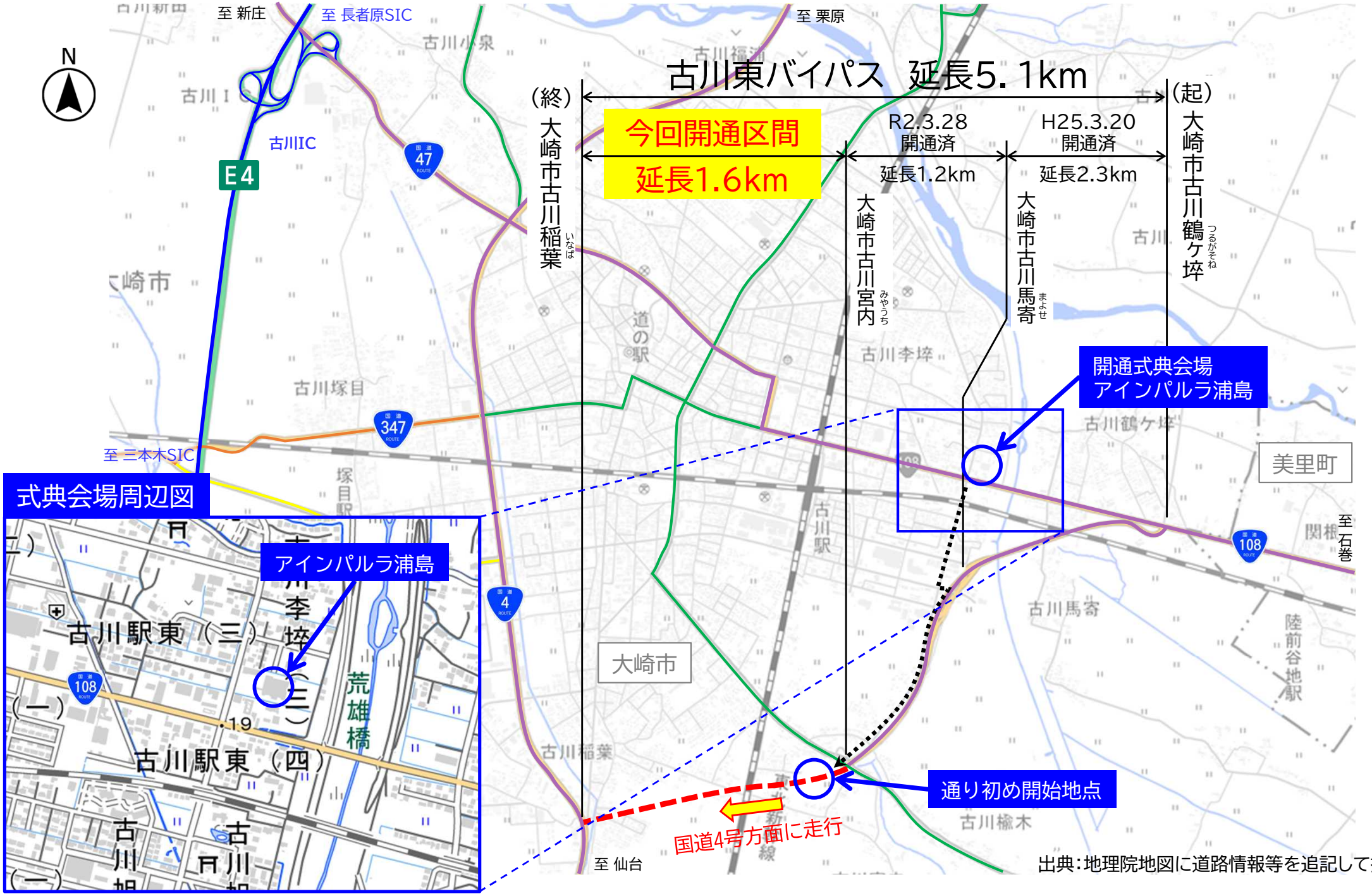
※こちらから連絡させていただく場合があります。
連絡が取れる電話番号をご記入ください。

4. 人　　数 （代表者を含む） 人

5. 駐車台数 台

開通式典　会場案内図

別添



出典：地理院地図に道路情報等を追記して掲載

中心市街地の混雑緩和・安全性向上

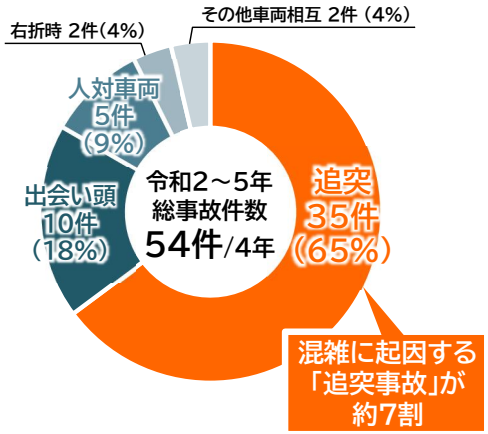
○国道108号は大崎市中心市街地を通過しており、交通量が多く主要渋滞箇所や信号交差点が連担し、慢性的に交通混雑が発生。
○事故類型では混雑に起因する追突事故が約7割を占める。
○一方、既開通区間は並行現道に比べ旅行速度が高く、部分開通に伴い並行現道の旅行速度が向上し、死傷事故件数も減少。
○バイパスの全線開通により、更なる中心市街地の混雑緩和と交通事故減少による安全性の向上が期待。

▼大崎市中心市街地の旅行速度

資料:[旅行速度]ETC2.0プローブデータ(R6年10月平日昼間12時間上下平均)
[交通量]R3全国道路・街路交通情勢調査

▼国道108号※の事故類型

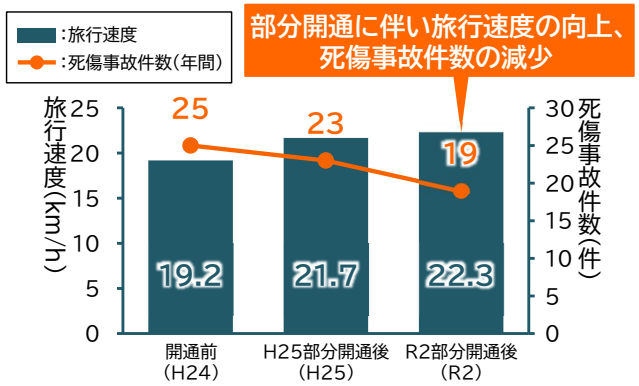
※国道108号(バイパス起点交差～国道4号交差区間)



資料:ITARDAデータ(R2-R5)

▼国道108号※の旅行速度・死傷事故件数

※国道108号(バイパス起点交差～国道4号交差区間)



資料:[旅行速度] 平日の朝ピーク時(7時台・8時台)平均旅行速度(上下平均)
・開通前:民間プローブデータ(H24.10)
・H25部分開通後:民間プローブデータ(H25.10)
・R2部分開通後:ETC2.0プローブデータ(R2.10)
[死傷事故件数(年間)]ITARDAデータ(H24・H25・R2)

▼国道108号の交通混雑状況 ①

▼開通済区間交通状況 ②

― 地域の声 ―

大崎市街地は慢性的に混雑していて、通勤通学にも時間がかかるため、混雑時間を避けて早めに出発する。また、国道108号は路肩が狭い区間があり、大型車とすれ違う際に気を遣う。

バイパスの部分開通により、市街地の混雑が緩和され、日常の移動時間が短縮した印象がある。全線開通により、さらに移動が快適になると期待している。

バイパスの全線開通により、大型車をはじめとした市街地を通過する交通が減ることで、安全性が高まることを期待している。

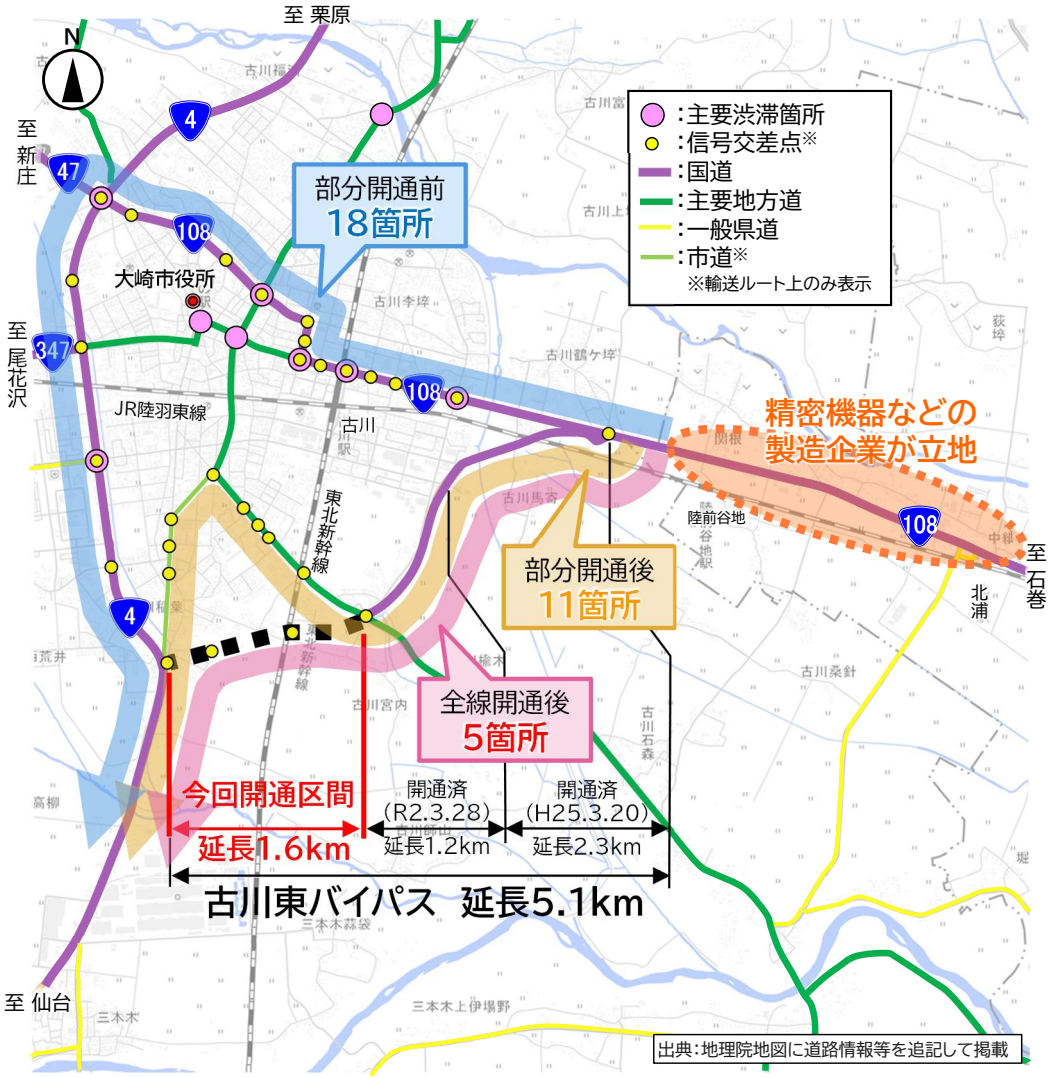
(R7.10ヒアリング結果)

地域産業の更なる振興支援

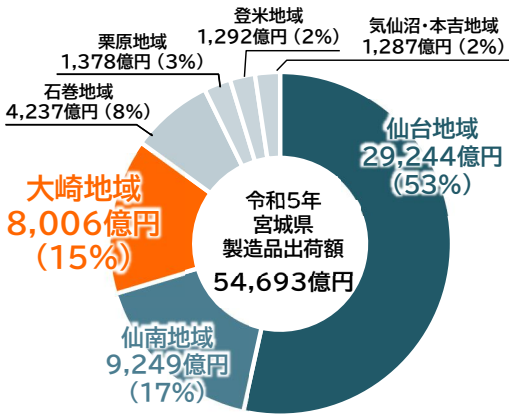
WISENET 2050
経済成長・物流強化

○大崎地域の製造品出荷額は宮城県の上位を占め、近年増加傾向。大崎地域東部の国道108号沿いには、精密機器などの製造企業が立地。
○大崎地域東部から仙台方面への貨物輸送には、バイパスの既開通区間の下り線が利用されているが、11箇所の信号交差点を通過する必要があり輸送上の課題。
○バイパスの全線開通により、信号交差点の大幅な回避が可能となることで製品輸送の効率化が期待でき、地域産業の更なる振興を支援。

▼輸送経路別信号交差点箇所数

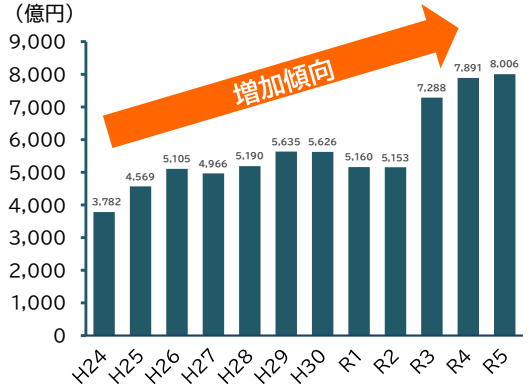


▼宮城県内の地域別製造品出荷額割合



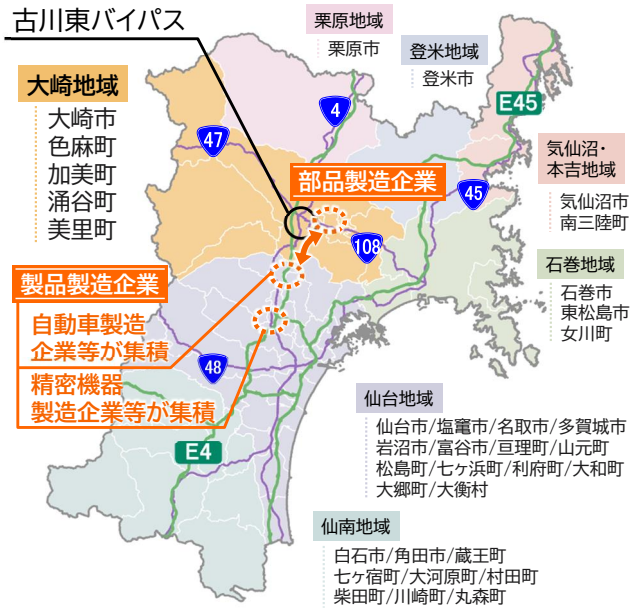
資料:R6経済構造実態調査

▼大崎地域の製造品出荷額推移



資料:工業統計調査(H25~H27,H29~R2)
経済センサス(H28,R3)、経済構造実態調査(R4~R6)
※R3以前に実施している経済センサス及び工業統計調査は、国に属する事業所以外の従業者4人以上の全ての事業所が対象。一方、R4以降に実施している経済構造実態調査は、個人経営を除く全ての事業所が対象。

▼部品製造企業と製品製造企業の連携



—精密機器製造業関係者の声—

- 納入時間厳守のため、渋滞の著しい国道108号は利用を避けたい。また、精密機器にとって輸送中の揺れは大敵であり、幅員の確保された揺れの少ない道路を選択したい。
- 現在は、仙台方面への製品輸送の際に、古川東バイパスの既開通区間を利用している。
- バイパスの全線開通により、国道4号へのアクセスが良くなり、仙台方面への移動が容易になることで、輸送時間の短縮や取引先への営業活動頻度増などが期待される。

(R7.10ヒアリング結果)

地域の救急医療活動を支援

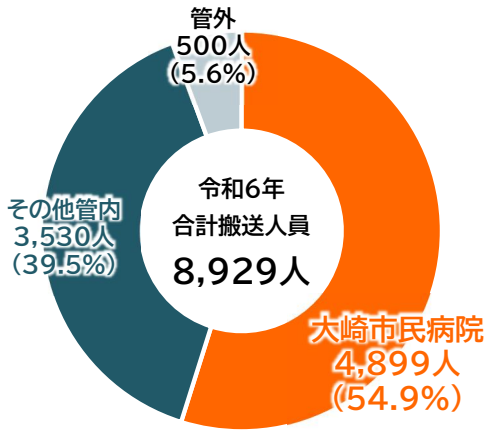
○大崎市民病院（三次救急医療施設）は大崎地域※の救急搬送における収容先の約5割を占め、当該地域の救急医療の中心。
○年間700件以上の美里町・涌谷町からの搬送においては国道108号の主要渋滞箇所や信号交差点が連担する区間を通過する必要があるため、搬送時間が長く、急ブレーキや揺れが搬送上の障害。
○信号交差点が少なく、急ブレーキが発生しづらいバイパスの全線開通により、搬送時間の更なる短縮とともに揺れの少ない搬送経路の選択が可能となることで重篤患者の救命率向上が期待でき、地域の救急医療活動を支援。

※大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町

▼大崎市民病院周辺の急ブレーキ発生頻度と搬送経路別の所要時間

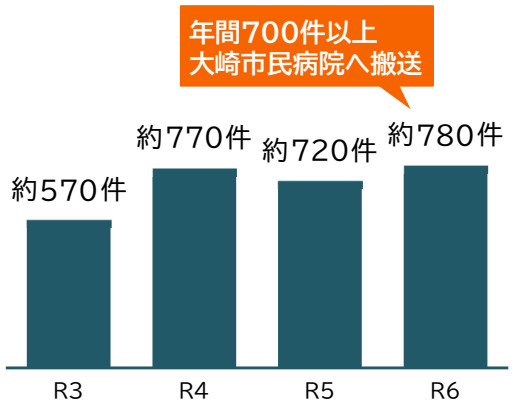
資料：[所要時間：バイパス区間]旅行速度を60km/hとして算定
[所要時間：バイパス区間以外]ETC2.0プローブデータを基にした旅行速度により算定（R6年10月平日12時間）
※旅行速度は美里町役場から大崎市民病院への進行方向の速度を平均
[急ブレーキ]ETC2.0プローブデータ（R6年10月平日24時間上下平均）　※前後加速度-0.3G以下を対象に集計

▼大崎地域の収容先別搬送人数割合



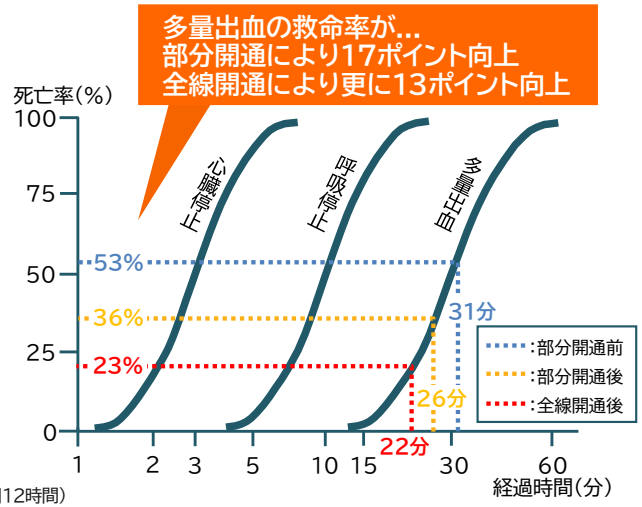
資料：令和6年 消防統計（大崎地域広域行政事務組合消防本部）

▼美里町・涌谷町から大崎市民病院への国道108号を利用した搬送件数推移



資料：大崎地域広域行政事務組合消防本部提供資料
※搬送件数は参考値

▼カーラーの救命率曲線



―救急医療関係者の声―

市街地は**信号**や**渋滞**が多く**搬送に時間がかかる**ほか、段差で**揺れる**箇所もあり、**患者への身体的負担**だけでなく、同乗する**ご家族への心理的負担**も大きくなる。

信号交差点通過時は安全確認に気を配っている。現在の搬送ルートのうち、バイパス区間は**信号交差点が少なく**、**ドライバーの負担軽減**に繋がっている。

市道区間では、**夕方時間帯の渋滞**や**積雪時の幅員減少**などが障害となることもある。全線開通後は、**搬送経路の選択肢**が増え、**安定した救急搬送**に繋がると期待される。（R7.10 ヒアリング結果）